

#899 ICT技術をうまく使って工期短縮・人工削減！



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 群馬県伊勢崎市東上之宮町

利根川左岸において堤防の整備とそれに伴う市道の付け替えを行うための工事

【施工範囲】 4,200m² 【施工土量】 盛土 5,000m³ 【延長】 築堤 L=340m/市道付替 L=166m

【ソリューション】 Smart Construction Dashboard/ドローン測量/転圧管理システム

【稼働建機】 PC200i/D37PXi

(掲載月：2024年1月)

中小企業もICT技術を！



■ ■ 導入経緯 ■ ■

日正重機建設(株) 土木部長 野村典夫さん

今回スマートコンストラクション®を導入したのは、本工事がICT活用工事の指定型だったということもありますが、ICT技術は非常に画期的なもので、中小企業もどんどん取り入れていかなければいけないと常日頃から感じていたからです。

ICT技術をうまく使って工期短縮・人工削減をしたいですし、何よりも楽に施工したいと以前から考えていたので、今回はICT施工導入のとても良い機会となりました。

今やICT技術は当たり前になってきた時代なので、他の会社からもいくつか見積りももらいましたが、やはりブルドーザーといえばコマツ！という思いと、費用を抑えつつ効率よく施工したいという思いから、今回のスマートコンストラクション®の導入を決めました。

施工も管理も便利で楽



■ ■ 導入効果 ■ ■

日正重機建設(株) 土木部長 野村典夫さん

今回の工事にスマートコンストラクション®を導入したことで、完全丁張りレスで施工できましたし、施工開始と同時に盛土用の土を搬入できたので工期短縮もできました。また、手元作業員も検測作業も不要だったので安全性も向上しました。転圧管理システムのおかげで管理の手間も削減されましたし、ムラなくきれいに仕上げられて、品質の向上にもつながりました。

また、Smart Construction Dashboardも仕上精度の確認や進捗管理が検測不要で楽にできて良かったです。ICT技術は本当に工夫次第でいろいろなことができるようになるので便利で楽ですね。

今回は法面整形のICT施工が初めてだったので、法尻のデータ作成をもう少し工夫していたらもっと効率アップできたということに途中で気づきました。次回はそれを踏まえたデータを作成して、最初から効率アップした施工でさらなる工期短縮にチャレンジしたいと思います。

日正重機建設(株) 様

昭和45年設立

群馬県伊勢崎市の土木工事会社です。公共工事、民間工事を頑張って施工しております。



土木部長 野村典夫さん